

平成8年度 セブン-イレブン みどりの基金 活動報告

第3期(平成8年3月1日～平成9年2月28日)

平成6年3月より事業を開始しました「セブン-イレブンみどりの基金」の活動は、お客様、加盟店様、各財団法人、ボランティア団体などのご協力のもと、本年度も着実に成果をあげることができました。

平成8年度のおもな収入は、加盟店様店頭でお客様より寄せられました募金1億195万3265円と、(株)セブン-イレブン・ジャパンが(財)国立公園協会に信託しました拠出基金の運用益1278万1078円と、前年度繰越金などをあわせ、1億1685万6117円でした。

平成8年度の事業活動は、平成7年度に引き続き、(財)国立公園協会、(財)都市緑化基金、(財)ボーイスカウト日本連盟をはじめ、各ボランティア団体などとともに、より内容を拡充することに努めました。

(財)国立公園協会と取り組んでおります特別助成地区の「富士山の環境美化保全活動」では、「富士山地域美化推進会議」が設立され、セブン-イレブンみどりの基金も理事として参加することになり、この組織をもとに官民が一体となった一斉清掃活動が実現しました。

(財)都市緑化基金におきましては、平成8年7月から行われました「全国都市緑化とやまフェア」に協力するとともに、緑の鉢植え4000鉢(ゴールドクレスト)を無料配布するなど、幅広い範囲での緑化活動を推進しました。

そして、(財)ボーイスカウト日本連盟が行っております「スカウトの日・カントリー大作戦」で使用するゴミ袋や軍手、参加記念バッジなどを提供し、子供たちに親しみながら環境問題を考えるクリーンキャンペーンを支援しました。

平成8年2月より信託契約を締結した「(財)日本グラウンドワーク協会」とは、全国各地域で市民・行政・企業が一体となって取り組む様々なボランティア活動を積極的に支援し、各地域助成活動を充実させる体制づくりに取り組みました。

また、平成3年より読売新聞社が行っております「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」に協賛するとともに、各加盟店様の店頭募金箱に、募金額や活動内容を掲出するなど啓蒙・広報活動に努めました。

そして、災害地復旧のための義援活動では、平成9年1月に日本海で起きたロシア船籍タンカー「ナホトカ号」重油流出事故での重油除去作業に対して、ドライスーツやゴム手袋、バケツなどの資材購入経費を提供しました。

「セブン-イレブンみどりの基金」は平成8年度も皆様のご協力のもと、着実に、かつ多くの成果

平成8年度 具体的な活動内容

1 自然環境の美化・保全活動 (財)国立公園協会

特別対象地域 富士山クリーン作戦への助成、日光国立公園尾瀬地域への助成
一般公募 妙義荒船佐久高原国定公園、南野牧美化奉仕団の活動のほか21件への助成
国立公園写真コンクールにおける「セブン-イレブンみどりの基金賞」

富士箱根伊豆国立公園では5月に環境庁・山梨県・静岡県・富士山周辺関係市町村・セブン-イレブンみどりの基金・民間清掃協力団体などが参加し、「富士山地域美化推進会議」が設立され、「富士山クリーン作戦」が行われました。

2 都市部の緑化・植花活動 (財)都市緑化基金

都市緑化フェア 全国都市緑化とやまフェアへの助成
一般公募 (財)横浜市緑の協会ほか9件への助成

(財)都市緑化基金主催の「全国都市緑化とやまフェア」では、緑の鉢植えと助成事業内容案内パンフレットを会場にて無料配布するとともに、福祉施設などへのフラワースタンドの寄贈を行いました。

3 青少年の環境教育・健全育成への支援活動 (財)ボーイスカウト日本連盟

カントリー大作戦への助成

平成8年9月15日、全国で約8万人が「スカウトの日・カントリー大作戦」に参加し、空缶拾いや河川美化ハイキングなどの活動を行いました。セブン-イレブンみどりの基金では、ゴミ袋、軍手、めりトング、のぼり、参加記念バッジを提供しました。

4 地域ボランティアへの支援活動 各地区

福岡地区清掃キャンペーン「ラブアース・クリーンアップ」への助成
宮崎地区のクリーンキャンペーンへの助成
「街きれいひろしま・クリーンキャンペーン」への助成
九州環境ボランティアネットワーク会議への助成
音更川グラウンドワーク研究会への助成

北海道帯広市を流れる音更川の河川敷に、子供たちが安心して遊ぶことができる環境を作ろうとする、音更川グラウンドワーク研究会への助成を行うなど、全国各地域のボランティア活動を支援しました。

5 環境に関する啓蒙・広報活動

「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛
富士山清掃活動告知のための新聞広告掲載
店頭募金箱に活動告知ステッカー掲示

平成3年より読売新聞社と(株)セブン-イレブン・ジャパンが行っております「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」に協賛するほか、「富士山清掃活動」告知のための新聞広告を掲載するなど、啓蒙・広報活動に努めました。

6 災害地復旧のための義援活動

「ナホトカ号」重油流出事故における重油除去作業への支援

富士山や尾瀬など、日本の大切な財産である国立公園や国定公園。「セブン-イレブンみどりの基金」では(財)国立公園協会と協力して、さまざまな公園の美しい自然環境を守る活動を推進しています。富士山清掃活動では、ゴミ処理プログラムの策定から清掃活動支援、普及啓発活動を行いました。日光国立公園の尾瀬地区では地域利用者指導ビデオと自然解説ビデオを作成し、自然保護意識の浸透に努めました。また、国立公園・国定公園などで活躍している日本全国のボランティア団体の活動にも数多くの支援を行いました。

特別対象地域

富士箱根伊豆国立公園・富士山地域美化推進事業への助成

8月18日 富士山クリーン作戦を実施

5月に環境庁・山梨県・静岡県・富士山周辺関係市町村およびセブン-イレブンみどりの基金・民間清掃協力団体などが参加し「富士山地域美化推進会議」が設立され、この組織をもとに両県・官民一体となった活動が実現しました。山梨県側からは4500名、静岡県側からは2900名の一般ボランティアが参加し富士山頂から裾野まで一斉清掃が行われました。

日光国立公園・尾瀬地区への助成

尾瀬での自然解説、美化活動を行っているサブレンジャー用マニュアルや、尾瀬地域の利用者指導ビデオを作成しました。また、尾瀬の入山口の一つである御池登山口に、入山者数調査用赤外線センサーを設置し、環境保全対策のための基礎調査へのサポートを行いました。その他にも持ち帰り用のゴミ袋を作成し「ゴミ持ち帰り運動」も積極的に支援しました。

一般公募

全国各地でさまざまな助成事業を行っています(平成8年度 助成実績22団体)

大雪山国立公園 / 大雪山国立公園パークボランティア運営事業	阿蘇くじゅう国立公園 / 阿蘇の自然とのふれあい交流体験事業
日光国立公園 / 塩原町観光緑化事業	妙義荒船佐久高原国定公園 / 妙義荒船佐久高原国定公園内山峠の美化清掃
上信越高原国立公園 / 志賀高原自然観察会活動推進事業	ハケ岳中信高原国定公園(美ヶ原) / 美ヶ原の自然と風土を考えるための啓発活動
富士箱根伊豆国立公園 / 八丈島におけるエコツーリズムのための自然解説普及事業	ハケ岳中信高原国定公園(茅野市域) / 美しい環境づくり活動事業
白山国立公園(平泉寺) / 白山国立公園・白山禅定道と平泉寺史跡保存整備事業	鈴鹿国定公園(土山町) / 土山町緑のふるさと振興会機材整備事業
白山国立公園(石徹白) / 石徹白「白山道清掃ボランティア」事業	鈴鹿国定公園(綿向山) / 鈴鹿国定公園綿向山の自然と展望を親しみ学ぶ事業
吉野熊野国立公園 / 清掃活動機材整備事業	琵琶湖国定公園 / 美化清掃活動に関する事業
山陰海岸国立公園(久美浜) / 美化清掃活動事業	金剛生駒国定公園 / 八尾神立里山保全プロジェクト里山管理作業
瀬戸内海国立公園(黒滝山) / くらたき美化整備事業	九州中央山地国定公園 / 新緑の霧立越を歩こう環境整備事業
瀬戸内海国立公園(津田) / 「津田の松原」美化清掃活動	奄美群島国定公園 / 環境美化事業
大山隠岐国立公園 / 国立公園三瓶山、県道三瓶山公園沿い緑化修景活動事業	
雲仙天草国立公園 / 六郎次山公園桜の植栽事業	

日本全国の国立公園や国定公園の美しい自然を守っています。

特別対象地域

富士山地域美化推進事業



美化推進会議構成員によりボランティアを募集し清掃登山を行いました。



富士山環境美化宣言式典が行われ、環境保全の大切さを訴える宣言がなされました。

日光国立公園尾瀬地域利用者指導事業



登山者の多い週末には、持ち帰り用ゴミ袋を配布し、「ゴミ持ち帰り運動」を支援しています。



活動に提供した尾瀬利用者用ビデオ・自然解説ビデオと持ち帰り用ゴミ袋。

一般公募

全国各地でのさまざまな助成事業



大雪山国立公園 大雪山国立公園パークボランティア運営事業(北海道)



妙義荒船佐久高原国定公園 妙義荒船佐久高原国定公園内山峠の美化清掃(群馬県)



白山国立公園 石徹白「白山道清掃ボランティア」事業(岐阜県)



鈴鹿国定公園 鈴鹿国定公園綿向山の自然と展望を親しみ学ぶ事業(滋賀県)



瀬戸内海国立公園 くらたき美化整備事業(広島県)



阿蘇くじゅう国立公園 阿蘇の自然とのふれあい交流体験事業(熊本県)

「セブン-イレブンみどりの基金」では、(財)都市緑化基金の協力のもと、多地域での緑化・植花活動を支援しています。「全国都市緑化とやまフェア」ではフラワースタンドの寄贈や緑の鉢植えの配布などを行い、地域・団体・個人、すべてのみなさまに、自然をより身近に感じてもらう活動を推進しました。この他にも全国各地で助成事業を展開し、地域に根ざした緑化・植花活動をサポートしています。また、緑豊かな街づくりを目指して、啓蒙・普及活動にも力を入れています。

都市緑化フェア

7月12日～9月1日 全国都市緑化とやまフェアへの助成

(財)都市緑化基金主催の「第13回 全国都市緑化とやまフェア」では、高岡古城公園会場と高岡おとぎの森公園会場のメイン2会場で、緑の鉢植え(ゴールドクレスト)4000鉢の無料配布を行いました。また、ゴールドクレストの育て方とともに、「セブン-イレブンみどりの基金」の助成事業内容案内パンフレットを作成し、ゴールドクレストとあわせてご来場されたお客様に提供しました。その他、福祉施設などへのフラワースタンドの寄贈も行い、幅広い範囲での緑化活動を推進しました。

助成内容

緑の鉢植え配布(ゴールドクレスト/4,000鉢)
福祉施設へのフラワースタンド配布(14施設/32基)
助成事業内容案内パンフレットの配布(4,000枚制作)

一般公募 「緑と花のスポットガーデン」の活動

(財)横浜市緑の協会

「セブン-イレブンみどりの基金」のプレートを表示したフラワースタンドへの花の植付け作業が行われ、「横浜おいしんぼ横町」に20基設置されました。フラワースタンド設置場所の近隣住民の方が大切に花を育て、都市部に美しい緑が生まれました。(財)横浜市緑の協会は、平成8年度「フラワースタンド設置助成」の助成対象4団体の1つです。

(財)岡山市公園緑地協会

地域の人々や訪れる方々に憩いと安らぎを提供することを目標に、JR吉備線・吉備一宮駅構内、吉備津彦神社鳥居前花壇、山神花壇(以上3ヶ所は岡山市一宮)、まほろば広場(岡山市吉備津)の4ヶ所に地域住民が集まり、花壇への植花作業が行われました。(財)岡山市公園緑地協会は、平成8年度「緑化・植花活動助成」の助成対象6団体の1つです。

全国各地でさまざまな助成事業を行っています(平成8年度 助成実績10団体)

フラワースタンド設置助成	緑化・植花活動助成	
取手市都市部みどりの課	湯河原町建設部施設整備課	(財)岡山市公園緑地協会
城山町施設経済部都市計画課	(財)大和みどりのまちづくり振興財団	東予市建設部都市計画課
(財)横浜市緑の協会	池田市土木部みどりの課	
(財)名古屋市長官舎緑地協会	西宮市植物生産研究センター花と緑の課	

緑と花のある心豊かな暮らしを 応援しています。

都市緑化フェア

第13回 全国都市緑化とやまフェア '96



メイン会場で緑の鉢植え
4000鉢を無料配布

高岡市古城公園フェア会場風景

福祉施設へフラワースタンドを寄贈

一般公募

全国各地でのさまざまな助成事業



取手市都市部みどりの課
(茨城県)



(財)横浜市緑の協会
(神奈川県)



(財)大和みどりのまちづくり振興財団
(神奈川県)



西宮市植物生産研究センター
(兵庫県)



池田市土木部みどりの課
(大阪府)



(財)岡山市公園協会
(岡山県)

青少年の環境教育・健全育成への支援活動 (財)ボーイスカウト日本連盟

(財)ボーイスカウト日本連盟では、さまざまな野外活動や奉仕活動に取り組んでいます。小学生から大学生まで年齢別に5つの部門に分けられ、それぞれの発育段階に応じた活動を行っています。「セブン-イレブンみどりの基金」では、散乱空缶の回収とリサイクルを目的とした「9月15日スカウトの日・カントリー大作戦」を資材提供という形でバックアップし、青少年教育にも意義のある活動を支援しています。96年は、前年よりも約1万人多い79,694人が全国で参加し、100万本以上の空缶を回収しました。

「9月15日スカウトの日・カントリー大作戦」への助成

環境を大切にす活動

散乱空缶の回収とリサイクル、河川美化ハイキングを実施。

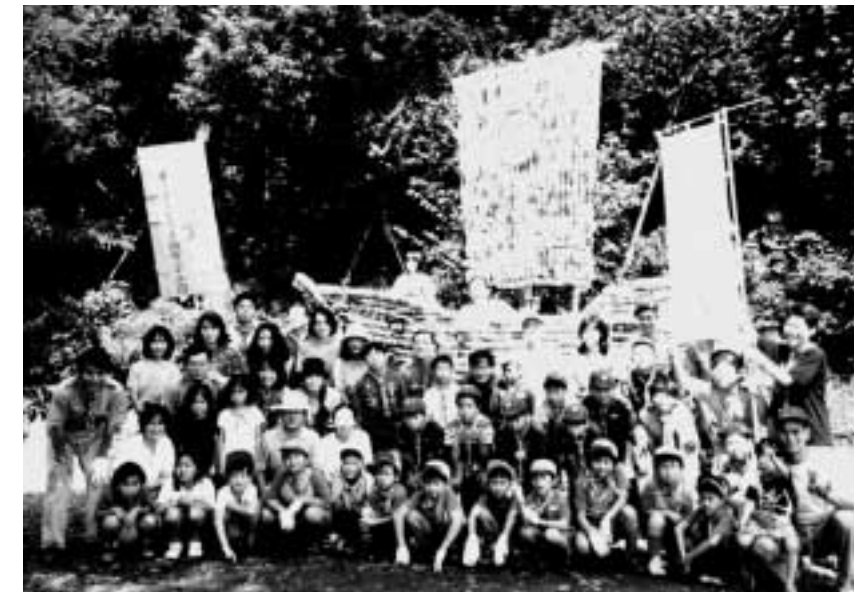
「セブン-イレブンみどりの基金」ではオリジナルゴミ袋、軍手、ぬりトング、のぼり、参加記念パッチといった資材を提供しています。



都道府県別参加活動状況一覧表

都道府県	参加団体数	参加人数	回収空缶数	都道府県	参加団体数	参加人数	回収空缶数	都道府県	参加団体数	参加人数	回収空缶数
北海道	37	1,087	16,083	富山	28	1,282	5,803	岡山	15	700	8,091
青森	11	679	3,093	石川	10	415	4,044	広島	16	696	6,888
岩手	18	445	2,691	福井	16	559	3,901	山口	19	734	12,291
宮城	24	1,125	12,945	長野	13	503	4,054	徳島	8	364	1,829
秋田	11	586	3,895	岐阜	54	3,162	29,157	香川	3	97	296
山形	7	239	1,408	静岡	100	4,881	51,804	愛媛	37	1,698	16,820
福島	21	749	10,607	愛知	176	8,880	141,629	高知	3	157	2,238
茨城	42	1,961	27,263	三重	6	366	5,566	福岡	71	3,982	73,608
栃木	14	535	16,452	滋賀	31	1,422	11,125	佐賀	11	439	8,388
群馬	45	1,525	19,140	京都	78	3,404	35,818	長崎	16	694	12,135
埼玉	80	3,463	47,350	兵庫	96	4,971	47,972	熊本	-	-	-
千葉	100	5,175	78,792	奈良	37	1,505	9,804	大分	19	973	24,678
神奈川	115	4,435	46,427	和歌山	21	1,220	19,899	宮崎	15	664	7,463
山梨	15	597	6,163	大阪	82	4,515	53,889	鹿児島	11	411	5,772
東京	154	6,517	81,595	鳥取	12	523	2,219	沖縄	14	692	14,574
新潟	3	69	955	島根	18	598	11,051	合計	1,733	79,694	1,007,665

子供たちと一緒に環境美化に取り組んでいます。



東京都 調布第3団



群馬県 桐生第15団



千葉県 我孫子第31団



埼玉県 与野第4団



新潟県 新潟第16団



長野県 東部第1団



静岡県 沼津第26団



愛知県 豊山第1団



京都府 京都第79団



山口県 柳井第1団

日本全国で数多くのボランティアの方々が、地球の自然環境や生活環境を守る活動を行っています。「セブン-イレブンみどりの基金」では、それぞれの地域で取り組まれているさまざまなボランティア活動に対し、(財)日本グラウンドワーク協会、各セブン-イレブン加盟店と協力し、備品購入や資金援助などという形で活動を広く支援しています。福岡市のボランティア団体「クリーンふくおかの会」が提唱し、九州各県のボランティア団体が参加する「九州環境ボランティアネットワーク会議」は通算で3回目を迎えました。

日本グラウンドワーク協会との協力による支援活動

グラウンドワーク三島実行委員会への助成

5年ほど前に完成したばかりの新興住宅地である東町田地区。町内有志で組織する「みどり野ふれあいの園」(仮称)建設委員会が、グラウンドワーク三島実行委員会などの協力で手作業による公園建設事業を展開。花壇や野菜畑、フジ棚などを備えたポケットパークを整備する方針で、住民同士のふれあいの場が増え、連帯感や郷土意識が芽生えつつありま

全国各地でさまざまな助成事業を行っています
(平成8年度 助成実績11団体)

浜中町霧多布湿原友の会(北海道)	米子市彦名地区環境を良くする会(鳥取県)
西神楽地域づくり研究会(北海道)	めだかトラスト活動(高知県)
グラウンドワーク平岸推進委員会(北海道)	沖縄グラウンドワーク研究会南恩納三班
モエレまちづくり委員会(北海道)	(沖縄県)
グラウンドワーク三島実行委員会(静岡県)	沖縄グラウンドワーク研究会久茂地川
朝倉川水フォーラム(愛知県)	エスティバル実行委員会(沖縄県)
せせらぎ遊園のまちづくり(滋賀県)	

クリーンふくおかの会への支援活動

6月2日、9日「ラブ・アース・クリーンアップ'96」への助成
福岡市のボランティア団体「クリーンふくおかの会」をはじめとしたボランティア団体・九州地区の市民・行政が一体となって清掃活動が行われました。参加人数は福岡市内35ヶ所で約3万人。セブン-イレブン加盟店のオーナー様や福岡地区事務所の社員とその家族約100名が、他の団体、企業、地元住民約350名とともに清掃活動を実施しました。

9月28日、29日 九州環境ボランティアネットワーク会議開催
「クリーンふくおかの会」の提唱で九州7県から18団体が集まり、活動報告や菊池川(熊本3大川の一つ)の河川敷のゴミ調査、酸性雨調査などが行われ、懇親会では年齢・地域・活動内容の垣根を超えた団体間の交流、情報交換が行われました。「セブン-イレブンみどりの基金」では、今後もこの活動を支援し続けていきたいと考えています。

各地区への支援活動

7月11日 宮崎地区のクリーンキャンペーンへの助成
宮崎地区でセブン-イレブンの店舗周辺を中心とした広域清掃活動が行われました。これは、96年3月29日に県内1号店を出店した新規出店エリアである宮崎で、お客様に認知していただき、また、より地域に密着した店舗を目指すべく、7月11日(セブン-イレブンの日)に、県内全店の27店舗のオーナー様、従業員の方々、宮崎地区事務所の本部社員など、約130名が参加して行われました。

10月28日 音更川グラウンドワーク研究会への助成
「牛乳パックの回収金でリサイクルの森をつくろう」と、お母さんと子供が一緒になり、北海道帯広市を流れる音更川の河川敷にある通称「さんかく公園」で植樹セレモニーを行いました。町内柳町小学校の児童たちが2年間で集めた、牛乳パックの回収金の一部を用いて18本の苗木が用意され、同小6年生と生徒会の役員の73名が植樹に参加しました。

地域に根ざしたボランティア活動を
応援しています。

日本グラウンドワーク協会



浜中町霧多布湿原友の会への助成
(北海道)



グラウンドワーク平岸推進委員会への助成
(北海道)



めだかトラスト活動への助成
(高知県)



沖縄グラウンドワーク研究会(久茂地川フェスティバル実行委員会)への助成(沖縄県)

クリーンふくおかの会



「ラブ・アース・クリーンアップ'96」への助成



各地区



宮崎地区のクリーンキャンペーンへの助成
(宮崎県)



音更川グラウンドワーク研究会への助成
(北海道)

5 環境に関する啓蒙・広報活動

美しい自然環境を守っていくためには、一人一人が確かな目的意識を持って行動する姿勢が大切です。そうした考えのもと、「セブン-イレブンみどりの基金」では環境保全のための活動を広く社会に呼びかける啓蒙・広報活動に取り組んでいます。「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」の告知用の店頭ポスター作成や告知広告を新聞に掲載し、活動をバックアップするとともに、富士山の環境保全・美化活動では参加を広く呼びかけ、社会的な環境保全意識の向上に努めています。

「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛

12月14日 読売新聞社主催「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」表彰式開催

内閣総理大臣賞をはじめとする各賞受賞者の表彰式が12月14日に行われました。応募総数15,748点の中から選ばれた計54名が出席し、内閣総理大臣賞と文部大臣賞(中学生・高校生の部)の優秀賞受賞者、計9名には賞状とニュージーランド研修旅行の目録が、また文部大臣賞(小学生の部)、通産大臣賞、環境庁長官賞など各賞受賞者、入選者、計45名には賞状と賞金(もしくは図書券)が贈られました。今回は、書物や資料などから得た知識ではなく、実際に自分で体験したことをもとに自分の言葉で生き生きと表現している作品が増えたことが印象的でした。

各賞受賞者

内閣総理大臣賞	「守りたい山椒魚の卵」/ 小山修平さん(群馬県)中学2年
文部大臣賞 小学生の部	「おじいさんの白いかご」/ 増井美香さん(東京都)小学5年
中学生の部	「ほんの少しの心づかい」/ 後藤まどかさん(神奈川県)中学3年
高校生の部	「コスモスを植えて」/ 黒田直志さん(群馬県)高校3年
通産大臣賞 一般の部	「サワガニの消えた沢で」/ 鈴木知英子さん(奈良県)64歳
環境庁長官賞 外国人の部	「新しい挑戦状」/ リ・ケンエンさん(宮城県)24歳

応募総数.....	15,748
作文・活動報告部門	
小学生の部...2,297	一般の部.....1,364
中学生の部...7,260	外国人の部.....212
高校生の部...1,254	
ポスター部門	
小学生の部のみ.....	3,361

環境保全への意識向上を広く社会に呼びかけています。



各賞受賞者と審査員のみなさん



内閣総理大臣賞を受賞した小山修平さん



「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」に関しては店頭ポスターや優秀作品を集めた作品集などを制作。また、富士山一斉清掃活動では新聞に参加を広く呼びかける広告を掲載しました。

6 災害地復旧のための義援活動

「セブン-イレブンみどりの基金」では、大規模な火災や地震、台風などの災害時に被災地が速やかに復旧できるよう義援活動を行っています。97年1月に日本海で起きたロシア船籍タンカー「ナホトカ号」から流出した重油による被害では、兵庫県竹野海岸大浦地区での重油除去作業に対してドライスーツやゴム手袋・バケツなどの資材購入のための資金総額200万円の支援を行いました。各地で活動するボランティアの人たちを応援するための義援活動にも取り組んでいます。

兵庫県竹野海岸大浦地区における重油除去作業への支援活動

大浦地区を活動の拠点としてスノーケル講座などの事業を展開する「竹野スノーケルセンター運営協議会」のパークボランティアが中心となって、一般ボランティアおよび地元市町の方々が、同地区に漂着した重油の除去作業を実施。この重油除去作業のための潜水作業に要する各種装備、物品および消耗品の購入費として、セブン-イレブンみどりの基金からの助成金が役立てられました。

支援内容(総額 200万円)

海中清掃経費.....ドライスーツなど

海浜清掃経費.....カップ上下、ゴム手袋、軍手、長靴、バケツなど

災害時には、義援金として活用されています。



竹野海岸に漂着した油の回収作業



資材の確認を行うボランティアの皆さん

平成8年度 都道府県別助成一覧表

都道府県別助成実績

都道府県	助成先	活動内容
北海道	大雪山国立公園パークボランティア運営協議会	大雪山国立公園パークボランティア運営事業への助成。クリーン大雪、国立公園クリーンデー、自主活動行事などによる登山道および野営指定地の徹底清掃活動。高山蝶保護パトロールなどの保護活動。
	音更川グラウンドワーク研究会	北海道帯広市を流れる音更川の河川敷に、子供たちが安心して遊ぶことができる遊び場をつくることを目標に、町内の主婦のみなさんが中心になって行っている活動への助成。
	浜中町霧多市湿原友の会	周辺部分が私有地で囲まれている霧多布湿原。それを良好な状態で残すため、一部を借り受け、湿原公園として保全の啓蒙や環境教育への活用が図られ、その第一歩として湿原内の木道の整備を計画。
	グラウンドワーク平岸推進委員会	平岸街道に緑を増やす活動として、アルプス乙女の成木の植樹、次年度に本格的に実施するための芽接のテストおよび準備活動がおこなわれ、その広報活動に関する助成をおこなった。
	モエレまちづくり委員会	モエレ公園通りの環境整備事業への助成。フラワーロード「モエレ公園通り」の花壇の花苗・種・楢葉草の植え替えと土壌の入れ替え、また住民からの要請があるフラワーロードの延長事業。
	西神楽地域づくり研究会	本格的な活動の初年度にあたる平成8年度は、会費増加策として地域全戸に案内チラシを配布し地域住民の啓蒙を図るとともに、地域住民によるウォッチングツアーを実施した。
福島	尾瀬沼ビジターセンター運営協議会	日光国立公園尾瀬地域利用者指導事業への助成。自然解説活動の機器購入や関係資料の収集、利用者指導のアルバイトの配置、養成テキストの作成、ゴミ持ち帰り運動の実践活動、ビデオの作成など。
茨城	取手市都市部みどりの課	緑と花のスポットガーデンの活動。フラワースタンドの設置助成と花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
栃木	塩原町観光緑化推進協議会	塩原町観光緑化事業への助成。観光施設・道路周辺を中心に緑化運動を行うとともに、緑化思想・自然保護の普及を図ることを目標に、町内観光施設および道路周辺への植栽活動などを展開。
群馬	尾瀬沼ビジターセンター運営協議会	日光国立公園尾瀬地域利用者指導事業への助成。自然解説活動の機器購入や関係資料の収集、利用者指導のアルバイトの配置、養成テキストの作成、ゴミ持ち帰り運動の実践活動、ビデオの作成など。
	南野牧美化奉仕団	集塊岩でできた山峯や牧場が多いことが特徴的な、妙義荒船佐久高原国立公園内山峠の美化清掃活動への助成。美化清掃および草刈り活動が実施され、空缶圧縮機を対象に助成を行った。
神奈川	城山町施設経済部都市計画課	緑と花のスポットガーデンの活動。フラワースタンドの設置助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
	(財)横浜市緑の協会	緑と花のスポットガーデンの活動。フラワースタンドの設置助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。

都道府県	助成先	活動内容
神奈川	(財)大和市みどりのまちづくり振興財団	緑と花のスポットガーデンの活動。花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
	湯河原町建設部施設整備課	緑と花のスポットガーデンの活動。花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
山梨	富士山地域美化推進事業	富士山地域美化推進事業への助成。ゴミ処理対策プログラムの策定から富士山一斉クリーン作戦の実施、普及啓蒙活動など、清掃資機材の提供やゴミ袋作成にも取り組み、幅広く活動を支援した。
東京	八丈島・自然ガイド研究会	八丈島におけるエコツーリズムのための自然解説普及事業への助成。パソコン、教材作成を対象に活動を支援、エコツーリズムの推進、自然解説活動を普及するための助成を行った。
新潟	尾瀬沼ビジターセンター運営協議会	日光国立公園尾瀬地域利用者指導事業への助成。自然解説活動の機器購入や関係資料の収集、利用者指導のアルバイトの配置、養成テキストの作成、ゴミ持ち帰り運動の実践活動、ビデオの作成など。
富山	第13回 全国都市緑化とやまフェア実行委員会	古城公園会場・おとぎの森公園会場と福祉施設14施設を対象に全国都市緑化とやまフェアを支援。メイン会場ではゴールドクレストの苗木4000鉢などを配布、福祉施設にはフラワースタンドを寄贈。
福井	平泉寺区	白山国立公園・白山禅定道と平泉寺史跡保存整備事業への助成。白山禅定道を自然歩道として整備するとともに隣接の平泉寺の歴史と文化を保存しようとする活動の支援を行った。
長野	長野県志賀高原自然教室運営協議会	志賀高原自然観察会活動推進事業への助成。自然観察会、自然情報提供活動をより円滑に、効果を図っていくために必要な資料購入費を援助し、活動の一層の充実化を図った。
	美ヶ原の自然と風土を考える会	美ヶ原の自然と風土を考えるための啓蒙活動への助成。当地の歴史的価値を再確認して考えるために、自然観察会や学習会を実施するために必要な観察用機材などを対象に支援を行った。
	茅野市衛生自治会連合会	美しい環境づくり活動事業への助成。沿道の草刈りや枝払い、ゴミの収集、駐停車帯のごみ箱撤去、不法投棄物の迅速な撤去などの活動に必要な材料費の保管経費を対象に助成を行った。
岐阜	白鳥町石徹白区	石徹白「白山道清掃ボランティア」事業への助成。道標製作を対象に自然保護と白山信仰の文化伝承を目的とした、白山登山道周辺の美化清掃および自然とのふれあい活動事業を支援。
静岡	富士山地域美化推進事業	富士山地域美化推進事業への助成。ゴミ処理対策プログラムの策定から富士山一斉クリーン作戦の実施、普及啓蒙活動など、清掃資機材の提供やゴミ袋作成にも取り組み、幅広く活動を支援した。
	グラウンドワーク三島実行委員会	みどり野ふれあい農園整備事業への助成。5年前にできた新興団地であるため住民間のコミュニティが希薄化している本地区の活性化を目標に、団地内の市有地をグラウンドワーク方式で整備。
愛知	(財)名古屋市公園緑地協会	緑と花のスポットガーデンの活動。フラワースタンドの設置助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
	朝倉川育水フォーラム	ホタル飼育用機器の購入を助成。朝倉川の再生を図るために実施されている活動に加え、ホタルが自生できる環境をつくりだすとともに、全般的な環境保全活動が行われている。

平成8年度 都道府県別助成一覧表		
都道府県	助成先	活動内容
三重	宮川山岳会	清掃活動機材整備事業への助成。大台ヶ原登山道補修整備のための器材の整備を行い、登山者の美化と安全を図ることを目標に活動を展開。登山道内の倒木や雑草除去などを実施。
滋賀	土山町緑のふるさと振興会	会員の個人所有である車輛や機械で活動を推進してきたが「装備を強化することにより作業効率の大幅な向上を目指したい」とする当振興会に対し、軽トラックの購入経費を対象に助成を行った。
	鈴鹿モルゲンロードクラブ	鈴鹿国立公園綿向山の自然と展望を親しみ学ぶ事業の一環である、自然ふれあい活動事業で綿向山山頂に設置する展望盤の制作を対象に助成。綿向山表登山道7台目から頂上までの美化清掃も行われた。
	救援施設 さわやか荘	琵琶湖の湖岸や隣接する公園を美しく維持し、景観と自然を守るとともに、地域社会との交流の機会を得ることを目標に活動を実施している。ゴミ収集用車輛を対象に助成を行った。
	せせらぎ遊園のまちづくり	大人と子供のピクトープ再生事業への助成。甲良町グラウンドワーク準備委員会も設立してから2年が経過。専門家によるアドバイスを受けながら、住民と行政が一体となった活動を実施。
京都	小天橋観光協会	美化清掃活動事業への助成。海水浴場を中心に清掃活動を実施。車では砂浜に集積したゴミの搬出が困難なため、悪路でも走行可能なクローラによってスムーズな活動を実践。
兵庫	西宮市植物生産研究センター	緑と花のスポットガーデンの活動。花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
	竹野スノーケルセンター運営協議会	97年1月の重油流出事故により、兵庫県竹野海岸大浦地区で重油除去作業を行う協議会へ、潜水作業に要する各種装備、物品および消耗品の購入費として総額、約200万円の支援を行った。
大阪	(社)大阪自然環境保全協会	八尾神立里山保全プロジェクト里山管理作業への助成。伝統的里山景観の保全と管理技術の伝承を目的に間伐、枝打ち、草刈りなどの里山管理作業を実施。市民参加による意識改革の推進を実現。
	池田市土木部みどりの課	緑と花のスポットガーデンの活動。花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
鳥取	米子市彦名地区環境を良くする会	地球規模の社会経済活動の発展にともない、水質汚染が顕著である地区では、このまま状況が推移すると、近い将来、水質環境、水産資源などへの危害が心配され、自然保護意識の浸透に務めた。
島根	しがくフラワーロードの会	国立公園三瓶山、県道三瓶山公園沿い緑化修景活動事業への助成。三瓶山高原を含む公園道路沿いにヤマボウシ、レンゲツツジ、山アジサイなどを植栽し修景を図る活動を推進した。
岡山	(財)岡山市公園協会	緑と花のスポットガーデンの活動。花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
広島	黒滝山を愛する会	くるたき美化清掃事業への助成。黒滝山の自然と景観を維持するためにボランティアによる保全整備、清掃活動を行い快適な環境づくりを支援。山麓一帯から登山口周辺の整備を実施。
	街きれいひろしま・クリーンキャンペーン	前年に開催されたアジア大会を契機に、清潔でごみのないきれいな街づくりを推進するために開始された、広島市の環境美化活動。ゴミ袋20,000枚と軍手10,000組を提供し活動を支援した。

平成8年度 都道府県別助成一覧表		
都道府県	助成先	活動内容
香川	八八松甞会	「津田の松原」美化清掃活動への助成。津田の松原の約3千本の老松を守るために清掃作業を実施。環境保全と美化清掃活動を通じ高齢者の融和と、社会福祉の発展を図る。
愛媛	東予市建設部都市計画課	緑と花のスポットガーデンの活動。花の緑化活動への助成を中心に、緑あふれる心豊かな生活環境の実現に貢献。緑化に対する地域住民の啓蒙を図った。
高知	めだかトラスト活動	高知市に「めだかトラストパーク」を完成させることを目指して作業時のテントやかまなどの用具を購入するとともに、活動を広く広報するために、カラーパンフレットを作成。
福岡	ラブ・アース・クリーンアップ`96	九州地区の市民・ボランティア団体・行政が一体となって行う清掃活動で、今回の参加人数は、福岡市内35ヶ所で3万人。セブン-イレブン加盟店のオーナー様も参加した清掃活動が行われました。
	九州環境ボランティアネットワーク	9月28日から29日にかけて熊本県5名市において、九州各県のボランティア団体が参加する当会議が開催された。各団体の活動報告や菊池川の河川敷のゴミ調査、酸性雨量調査などを実施。
長崎	あすなる会	六郎次山公園桜の植栽事業への助成。公園内に桜の木160本を植栽し、緑化修景を図ることを目標に活動を展開。材料費や活動経費などの支援に取り組み、事業発展に貢献した。
熊本	(財)阿蘇グリーンストック	阿蘇の自然とのふれあい交流体験事業への助成。地域の人々と都市市民が互いに手を携え、阿蘇の自然環境を守るための野焼き体験や森林ウォークラリーなどのイベントを実施した。
宮崎	村づくり雪だるま共和国	新緑の霧立越を歩こう環境整備事業への助成。自然を楽しみながら、登山やマナーを学ぶための環境づくり事業で、道標整備を対象に支援を行い、活動の発展を幅広く推進した。
	宮崎地区のクリーンキャンペーン	3月29日に県内1号店を出店した新規出店エリアである宮崎で、お客様により認知していただき、地域に密着した店舗を目指すべく、7月11日(セブン-イレブンの日)に広域清掃活動を実施した。
沖縄	ヨロン島観光協会	沿道の植栽、除草、海岸清掃活動を実施。清掃用車両購入への助成を行い、個人での活動以上の広いエリアで、美しくかけがいのない自然を守る環境美化事業の実現を支援した。
	沖縄グラウンドワーク研究会 (南恩納三班)	昔の景観を取り戻すため、地元の海に浮かぶ島々に琉球松を植樹するための活動を支援。生活に接する改善事業だけではなく、大きなスタンスで環境を守り育てる活動を応援した。
	沖縄グラウンドワーク研究会 (久茂地川フェスティバル実行委員会)	過去10年の環境改善の啓蒙活動の実績をもとに、より具体的な活動を実施。その一環として行われたのが蛍マップの作成で、環境の悪化や改善の必要性を広くPRできる活動が実施された。

全国エリア対象の助成実績

(財)ボーイスカウト日本連盟	スカウトの日・カントリー大作戦への助成。前年よりも約1万人多い79,694人が参加し、100万本以上の空き缶を回収。空き缶回収リサイクルのほか、老人ホーム訪問や一般児童招待計画が実施された。
地球にやさしい作文・活動報告コンテスト	平成3年から読売新聞社と(株)セブン-イレブン・ジャパンが行っている当コンテストに協賛。告知用のポスター作成や告知広告を新聞に掲載するなど、活動を幅広くバックアップしました。

平成8年度 収支報告書 第3期(平成8年3月1日～平成9年2月28日)

1. 収入

摘要	金額(円)	備考
1. 募 金	101,953,265	店頭募金、本部募金
2. 雑 収 入	6,340	銀行利息
3. 本部拠出金運用益	12,781,078	(財)国立公園協会信託分
4. 前年度繰越金	2,115,434	
計	116,856,117	

2. 支出

摘要	金額(円)	備考
1.(財)国立公園協会	38,296,078	
2.(財)都市緑化基金	30,000,000	
3.(財)ボーイスカウト日本連盟	21,815,250	
4.(財)日本グラウンドワーク協会	6,050,000	グラウンドワーク北海道支部含む
5. 地域環境活動への助成	5,569,443	
6. 啓蒙・広報活動	7,503,550	ビデオ制作費含む
7. その他	12,463	銀行振込手数料
計	109,246,784	

3. 残高

摘要	金額(円)	備考
当期残高	7,609,333	第4期(平成9年度)に繰越

平成9年度 セブン-イレブンみどりの基金委員会 理事・監事・事務局

オーナー理事(13名)

ゾーン	店 名	オーナー氏名
北海道	札幌東雁来店	中川 信一
東 北	郡山日大前店	川島 忠
群馬・新潟	館林バイパス店	油井忠五郎
千 葉	成田並木町店	内海 丈夫
栃木・茨城	宇都宮池上店	田中 弘一
埼 玉	川口新井宿店	鈴木 常久
東 京	豊洲店	山本 憲司
多摩・長野	国領店	小松 征雄
神奈川	三ツ池店	青木 宏
東海・山梨	御殿場永原店	斉藤 行好
関 西	京都府庁前店	中川 清幸
中 国	福山引野店	瀬尾 友之
九 州	大楠店	水城 良雄

本部理事(8名)

役 職 名	氏 名
取締役 副会長	清水 秀雄
常務取締役 商品本部長	池田 勝彦
取締役 総務本部長	萬歳 教公
取締役 企画室長兼財務本部長	氏家 忠彦
取締役 商品本部雑貨部長	伊藤 勝広
取締役 オペレーション本部長	山口 俊郎
取締役 オペレーションサポート部長	山口 積恵
広報室総括マネジャー	秋山 英敏

監事(2名)

役 職 名	氏 名
東京ゾーン 西日暮里6丁目店オーナー	本多 道伯
経理部取引先会計担当マネジャー	篠原 康之

事務局(6名)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
経理部総括マネジャー	江口 雅夫	財務本部 資金部総括マネジャー	平井 勇
総務本部 総務部総括マネジャー	斉藤 忠衛	経理部 税務・固定資産事務マネジャー	磯部 一行
総務本部 法務部総括マネジャー	白石 陽一	広報室マネジャー	後藤 克弘